

研究課題名	Investigation of arterial stiffness and early vascular aging derived from the variability of the 24-h blood pressure monitoring in acute ischemic stroke
研究期間	実施許可日 ～ 2024 年 8 月 24 日
研究の対象	2010 年 4 月～2023 年 3 月の期間に当院、近森病院に入院した急性期脳卒中患者で 24 時間血圧計による検査を施行された患者さん（疫学研究「急性期脳卒中における血圧変動と転帰の関連（E2023-0258）」で登録された患者さん）
研究の目的・方法	脳卒中急性期の血圧変動は予後が悪いことが示唆されていますが不明な点も多いです。以前に我々は急性期脳卒中における 24 時間自由行動下血圧測定（ABPM）の血圧変動と予後との関連を調査し、血圧変動が大きい症例が転帰不良であることを示しました。本研究は疫学研究「急性期脳卒中における血圧変動と転帰の関連（E2023-0258）」で得られた情報をギリシャのテッサロニキ・アリストテレス大学に提供して ABPM で評価できるパラメーターやリスクスコア（Early Vascular aging Risk Assessment From Ambulatory Blood Pressure Monitoring: EVAAs）が脳卒中イベント、脳卒中重症度、脳卒中予後に関連するかを検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	疫学研究「急性期脳卒中における血圧変動と転帰の関連（E2023-0258）」で得られた情報の中から、年齢、性、ABPM のパラメーター、BMI、腎機能障害の程度、糖尿病の有無、脳卒中重症度、脳卒中病型、脳卒中転帰、高血圧症、脂質異常症、心房細動、冠動脈疾患、脳卒中既往、弁膜症既往、癌の有無、喫煙歴、T-Cho、TG、LDL、HDL、脳卒中発症から ABPM までの時間、ABPM から退院時までの期間、血栓溶解療法の有無を匿名化した状態でアリストテレス大学にデータを提供します。
外部への試料・情報の提供	上記のようにアリストテレス大学に情報を提供しますが、パスワード設定をしたデータをメールで送ります。その他の施設に提供する際には改めて倫理委員会の承認を得る予定です。
利用を開始する予定日	本学における実施許可日以降
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。アリストテレス大学に提供するデータ（E2023-0258 で収集したデータ）には個人が特定できる情報は含まれておりませんので、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

研究組織	研究代表者 テッサロニキ・アリストテレス大学（ギリシャ） Christos Savopoulos 本学の研究責任者 広島大学原爆放射線医科学研究所疾患モデル解析研究分野 研究員 細見直永 本学の機関の長 広島大学理事 田中純子
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 脳神経内科 講師 柊津 智久 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5201